

令和 7 年 9 月 教育委員会会議録 第 10 回

日 時 令和 7 年 9 月 22 日（月） 15 時 00 分～16 時 30 分
場 所 小屋浦小学校
出 席 者 教育長 枝廣泰知
委 員 埴本友造・平沖純子・佐野友美子・丸山和美
出席職員 宮教育次長・福嶋生涯学習課長・見田学校教育課長・國本主幹・
高木主任・江原主事（記録者）

開会 枝廣教育長 開会を宣言する。

1 議事録署名委員の指名

枝廣教育長から、枝廣教育長と佐野委員を議事録署名委員に指名する。

各委員とも、異議なし。

2 教育長報告

（１） 中国五県町村教育長研究大会 鳥取大会（8/21）について

枝廣教育長から資料をもとに、中国五県町村教育長研究大会 鳥取大会（8/21）について説明する。

各委員とも、質疑なし。

（２） 職員の人事異動（9/1 付け）について

枝廣教育長から資料をもとに、職員の人事異動（9/1 付け）について説明する。

各委員とも、質疑なし。

3 議題

（１） 報告：令和 7 年 9 月議会定例会等について

見田学校教育課長、福嶋生涯学習課長から資料をもとに、令和 7 年 9 月議会定例会等について説明する。

各委員とも、質疑なし。

- (2) 報告：令和7年度坂町教育委員会視察研修（9/11～12）について
教育長、埤本教育委員、平沖教育委員、佐野教育委員、丸山教育委員、宮教育次
長から、令和7年度坂町教育委員会視察研修（9/11～12）について説明する。

(國本主幹)

西武学園文理中学・高校の「ガチ・プロジェクトでの本物の体験」と「レジリエンス」が印象に残っている。坂町の教育でも不登校対策や自他を大切にする心の育成として「レジリエンス」を大切にしているところである。この視点を大切にし、家庭と連携して、不登校対策に取り組んでいきたいと改めて感じた。

(高木主任)

全国の地域の方と意見交換や情報交換した話を聞いて、それぞれの地域で特色や特徴があること、その特色や特徴を生かした取組を進めていくことが大切だと感じた。それぞれの地域での取組を参考にして、坂町の特色や特徴に合った部活動やいじめ対策などの取組を進めていきたい。

各委員とも、質疑なし。

閉会

枝廣教育長

閉会を宣言する。